

第140回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時:2023. 10. 15(日)9時~12時
2. 場所:C・D 地区
3. 参加者:

定例活動予定日の10月15日(日)は朝から雨のために活動中止しました。

刈込隊活動

定例の活動日は雨で中止しましたが、刈込作業日は天気にも恵まれ予定通り実施しました。

今年は、暑さのためなのかこの時期多く飛び交っているスズメバチをあまり見かけません。いつもはクヌギの樹液が流れている箇所が多いときは十数匹もいることがありましたが、今年はあまり見かけません。

カブトムシも従래のように見かけません。気候のせいでしょうか。

10月11日(水)6名(役場2名)

C 地区散策路から住宅地よりの刈込を実施しました。今回は6名と久しぶりに大大勢です。今回から自走式草刈機が本格的に参戦です。スピードが全然違います。自走式の草刈機では、樹木や切株の周囲をきれいに刈込できないため、通常の刈払機で刈り込みにくい箇所を刈るという使い分けをしました。

C 地区でも住宅地側はこれまであまり刈り込みを実施していなかった地域なので、草や灌木が伸び放題になっています。 つる草が絡むので結構大変な作業です。今回から黒沢女史が資格取得後初参加です。気候もようやく涼しくなってきました。

黒沢さんデビュー



自走式草刈機にもチャレンジ



刈払機で借りきれない箇所を刈込



草がかなり伸びています



お互い安全な距離をおいて作業しています。



10月25日(水)6名(役場2名)

本日も6名で作業です。今回から来年D地区で実施する落ち葉掃きの準備作業に入ります。D地区のグラウンド側から住宅地に向けて全体の刈込を実施します。本日は、役場の自走式草刈機とサポート隊の自走式草刈機2台と刈込機4台で作業をします。草刈機の威力はすごいです。スピードが全然違います。普通に歩くスピードで刈込ができます。新しい草刈機の扱いにも慣れてきたので可成り自由に操作で

来の刈込機と大型刈込機の共同作業



草丈が高く苦労しています



住宅地と隣接している箇所は、住宅から約10メートル樹木を伐採していますので、林より陽当たりが良く、そのため林床で生育する草とは種類が違います。生育も良いので人の背丈ほどに伸びます。平地林の役割(林床の草の生育を阻害する、水分を適度の保持、生態系豊かにする)など、よくわかります。

林の中の草の状態



一斉に刈込中



グリーンサポート隊の自走式草刈機



役場の自走式草刈機



同じタイプの草刈機です。ほぼ歩く速度と同じスピードで刈込ができるので、2台あれば作業は大変捗ります。

刈込が終了して、林床がきれいになりました。いつでも落ち葉掃きができます。



12月まで定例の活動日に落ち葉掃きの邪魔になる落下した枝などの収集、危険な枯損木の伐採などを実施します。

林から道路側に倒れた山桜の大木



刈込隊作業日より前ですがトラスト地内(町有地)で大きな山桜の木が倒れました。花も咲き、葉も茂っていましたが、根元が腐っていて倒れたようです。幸い大事には至りませんでした。林内の視察時には注意深く見ていく必要があります。